

JSPS Asian Core Program ASHULA

2013 年度報告

- 実施期間： 2013 年 7 月 18 日～2013 年 7 月 19 日
- 用務： 高出力レーザーに関する議論と共同研究の検討
- 実施者： 河仲準二 (レーザーエネルギー学研究センター)
- 訪問先： KAIST
- 相手国対応者： Prof. Hong Jin Kong (Department of Physics, KAIST)
- 活動内容： 韓国 KAIST の Kong 教授は誘導ブリルアン散乱を利用した位相共役鏡を使ったコヒーレントビーム結合研究の第一人者であり、現在、4kW を目指したプロジェクトが進行中である。大阪大学は高繰り返し高出力セラミックレーザー研究を得意としている。互いに最新の成果を発表し、共同研究を視野に高出力レーザーの可能性を検討した。